

久斗山地区公民館だより



令和元年

8月号

22日発行

久斗山地区公民館

ご挨拶

お盆の最中に台風10号の直撃があり、盆休みをゆっくり過ごせなかった人も多かったのでは？当地では、幸いにも大した被害もなく助かりました。猛暑の日々も、お盆過ぎから少し秋の気配が感じられるようになりました。田んぼの稲も少しづつ色づき、来月は収穫の時期を迎えます。さあ、夏休みも終わりです。宿題はできたかな？

この夏の久斗山の情報をお知らせします。

【8月は人権月間、啓蒙活動と学習会の開催】

8月は「新温泉町差別をなくし人権文化をすすめる町民運動」の推進強調月間ということで、1日から横断幕の設置（駅前）や街頭啓発活動のコンサート、パレード、啓発のぼりの設置があり、3日には「人権を考えるつどい」（夢ホール）の開催、17日は久斗山ふれあいセンターで地区の人権学習会が開催されました。

啓発のぼりは、境地区では村中橋のたもとに、久斗山地区ではふれあいセンターの前に、1日の夕方に立てました。

17日（土）午後7時半より、ふれあいセンターで開催された人権学習会には、22人の参加者がありました。

今年のテーマは「子ども・若者の人権」ということで、はじめに『君が、いるから』という題のDVDの上映があり、その後は講師の澤田先生より、上映したDVDの内容を題材にして人と人とのつながりの大切さについて学習しました。



境村中橋のたもとに人権のぼりを設置しました。

児童虐待やDVなど、家庭内で発生する悲惨な事件が増えています。そんな事件を未然に防ぐため、周囲の人が「189（いちはやく）」気がついて、通報するにはちょっとしたお節介も必要になってきます。「納豆型のかかわり合い」の大切さについて、みんな熱心に学びました。



最初に「君が、いるから」のDVDを鑑賞



澤田先生の話をお聞きながら、子供や若者の人権について考える。

【台風の影響で体育館で開催、供養踊り（盆踊り）】

毎年、お盆の恒例行事となっている供養踊り（盆踊り）が、今年も14日の午後8時より開催され、地区の人や帰省しているお客さんなど、多くの人に参加しました。

今年はお盆前に発生した台風10号の進路が、丁度お盆に直撃しそう。当日の午後から準備にかかり、最初は外のグラウンドで開催する予定でしたが、風が強くなって祭壇もめくり上がるしまつ。急遽、体育館の中に変更になりました。正面の祭壇には、今年初盆を迎えるお二人の遺影と戦没者の位牌が飾られ、更に校舎の裏手にある、昭和9年（1934年）2月8日に豪雪で校舎の下敷きになり、亡くなった児童6名の霊を祀った石碑の前にも焼香台が設置されました。午後8時前には祭壇にご焼香する人など、多数の来場があり、太鼓の音色や地区独自の音頭に誘われて、最初は躊躇っていた人々も、少しづつ踊りの輪に入るようになり、終盤はけっこう盛り上がりしました。

今後も続けていくにあたり、地区独自の音頭や太鼓の節回しなどを後世に伝えていくことが、課題となっています。



豪雪で亡くなった児童を祀った「祈りの碑」



踊りも後半には徐々に盛り上がってきた



太鼓や音頭を出す人が少なくなった

【まだ、参加申し込みOKです！ 「夏休み、子供自然教室」】

まだまだ猛暑、そんな日は久斗山の清流で川遊びをしましょう！
久斗川の上流には、地元で「じゃっこ〜」とか「ぼっか〜」、「あかし」
って呼ばれる魚が棲んでいます。他に水棲昆虫やカニの仲間など、
川遊びをしながら川の生物を採集して、ミニ水族館に入れて観察して
みましょう。

当日の参加、オッケーです。ぎり、夏休みの宿題に間に合うよ！

○と き：令和元年8月24日（土） 午前9時～11時

○ところ：新温泉町久斗山、学校橋上の川原

- ・服装 水着（ぬれてもいい服）、ぬれてもいい運動靴、帽子
- ・持物 魚などを獲る網、生物を入れるバケツ等、タオル、着換え
- ・注意 水の中の石は滑るのでサンダル等は不可。

魚や生き物は観察後に川に帰し（リリース）ます。



腹に子ガニを抱えたサワガニ



元気に川で遊ぶ、ありし日の川

夏休み、子供自然教室

川遊び＆川の生物観察 & 魚とり

今年も猛暑の夏でした。夏休み最後の週末、久斗山の清流で、川遊びしたり、生き物観察そして、幻の魚アカザを捕まえてみよう！
捕まえた生き物は水槽などに入れて観察します。その後は、川に帰そうね。

○と き：令和元年8月24日（土）9：00～11：00 ☆午前9時集合
○ところ：新温泉町久斗山、学校橋上の河原 （雨天、中止）
○参加費：無料

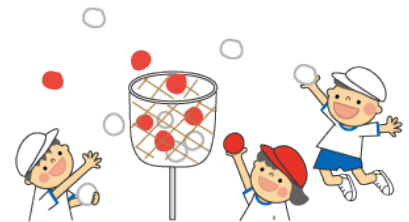
・ふくそう：水着（またはぬれてもいい服）、運動靴（濡れてもいい靴）、帽子
・もちもの：魚をとる網、生物を入れるバケツなど、タオル、着換え
・ちゅうい：水の中の石は滑るので、ぬれてもいい運動靴で入ろう。

【主催】久斗山地区公民館
館長、山本一幸 Tel. 0796-85-0118

アカザ（ナマズの仲間）
背中に棘があり、注意しないと刺されることがある。
（2003年8月3日、久斗山の川より）

○ 9月の行事

- 8日（日） 新温泉町立浜坂中学校 運動会
- 14日（土） 新温泉町立浜坂東小学校 運動会
- 16日（月） 子供自然教室 鳴く虫の観察会（午後6:00～8:00.久斗山公民館）
- 21日（土） 新温泉町立 大庭認定こども園 運動会



第12回家族の日写真コンクール
テーマ「わたしの家族自慢」

兵庫県では、それぞれの家族が誕生日や記念日など、家族にとってふさわしい日を「家族の日」と定めることを提案する運動を進めています。日常の家族の素敵な笑顔や日常の一コマを切り取った写真をコンクールに出品してみませんか？

○募集要項

- ・テーマ「わたしの家族自慢」
- ・期間：令和元年7月1日～10月1日
- ・資格：兵庫県内に在住、在勤、在学
- ・方法：ひとり5点まで
- ・提出、問い合わせ先：
兵庫県企画県民部女性青少年局
男女家庭課家庭応援班
Tel:078-362-3385

今月の野草

ミソハギ

田んぼの水口や畔、湿地や水辺の草地など、毎年同じ場所に生えます。梅雨明けからお盆にかけて、伸びた茎の先の方に赤紫色の小さな花を多数つけます。オミナエシと共に、「一盆花」としてお墓などに供えら、馴染み深い花です。

名前の由来は、萩に似た花で、襖（みそぎ）に使われたという説や、溝に生えることから溝萩からきているそうです。

お盆のお花として、草刈りの時でも保護されてきましたが、シカが食べるので、近年は減少しています。



かってに昔話

三光鳥の恩返し（第二話）

作、いっこう

家に帰った九兵衛さんは、婆さんにその日の出来事を話しました。

「婆さんや、今日はな、青大将が鳥の巣を襲いそうになって、追っ払ってやったんじゃ」

「おやおや、鳥の巣に雛でもいたのじゃあね？蛇にとっては残念でしたが、鳥の雛が助かって良かったですね」

そんな事があって二三日して、その日も九兵衛さんは山葵を採りに、山奥の沢に入っていました。

その日は、これまで入ったことのない支流でした。そこには谷の奥までびっしりと山葵が生えていて、太く立派な茎のやつばかりです。九兵衛さんは夢中になって、特に太く大きな山葵ばかりを選んで採りました。ふと気がつくといつの間にかあたりに霧が漂いだしています。

「さて、荷もすっかりとできし、こゝらで帰るとするか」

九兵衛さんはそう言うとき、山葵で山のようになった大荷物（の背負子）を担いで帰りはじめました。ところが、霧は少しづつ濃さを増し、あたりは真っ白です。なんとか日頃の感で、支流の分岐まではたどり着いたものの、そこから先は見通しがかず、どっちの方向に進んでいいのかわからなくなりました。霧はさらに濃くなり、おまけに夕暮れも近いので暗くなってきました。

（つづく）